

妙智會

1月14日 本部初供養会
本部本殿(ライブ配信)
宮本法嗣先生ご指導

Vol. 50
2022. 1. 19
1/2

今このような状況下での初供養会そして成人式で、本当ですと大勢お集まり頂いて成人者の方にお祝いを申し上げたかったところでございますが、縮小もやむを得ない中でこうやってわざわざ、成人者を代表してお越し頂いた皆さんに、心からお祝いと感謝を申し上げます。ありがとうございます。

初々しくていいですね。本当に素晴らしい。これからまたがんばって妙智の教えを信じて、そして歩んで下さい。

では、初供養会ですので、それにふさわしい、会主さまから頂いた鬼の話をさせていただきます。

今年は寅年です。去年が丑、今年は寅という事で丑寅という方角を鬼門といえます。

鬼というと、怖いものだと思ってしまいがちですが、私は会主さまの「地獄にいる鬼は閻魔様の弟子である」というご指導で、今まで自分が想像していた「鬼」とは違うことが分かりました。更に会主さまは、「本当に一番怖い鬼は、己（おのれ）の心の中にいる鬼です」とおっしゃいました。

また、会主さまがご逝去された年の節分の時に「妙智會は、娑婆にいる角（つの）のある鬼を払うのではなく、お互い、自分の心の中に棲んでいる鬼の根性を成佛させる教えです」と最後のご指導

を下さりました。

私達の持っている鬼の根性は、周りも掻き回してしまいます。

女先生も仰っていたことですが「親にも子にも鬼がいて、それをお互いが承知しながら成佛させる事が親子です」と仰っていました。

私達自身の中の鬼を成佛させる事が、会主さまの最後のご指導を守る事だと、私はそう思います。

そしてもう一つ、着るものや食べる物、無理をして高いものや良いものを得たいというのは、鬼の根性です。

無理というのは理由がないこと。それをそうさせてしまうのが鬼の根性なのです。

しかしご修行に関しましては、無理をしてはいけませんとお話をしている訳ではありません。

そう自分に都合の良い方向に捉えてしまう事も、鬼の根性です。繰り返しになりますが、一番怖いのは己（おのれ）の心の中の鬼です。その鬼を少しでも小さくするのが妙智會の教えだという事を申し上げて、本日の私の指導と致します。